

【福島県合同輸血療法委員会】

輸血に関するアンケート調査集計結果（2017年）【2018年4月23日時点】

診療所版

1 調査対象施設等

- (1) 調査対象施設：県内の診療所50施設
- (2) 調査対象期間：2017年1月から12月まで
- (3) 調査方法：アンケートへの依頼文書を郵送で送付し、福島県薬務課のホームページよりファイル（Excel形式）でダウンロードし、記入したファイルをメールに添付した形で回収した。対応が困難な場合は、FAX等で回収した。
- (4) 回収率：42.0%（21診療所から回答）

2 集計結果の概要（項目別）

◎集計結果の報告書を作成するにあたり、病院名等を公開してよいか

可：5診療所（23.8%）

I 輸血管理料取得状況について

取得医療施設なし

II I & A取得状況について

取得予定なし：20診療所、無回答：1診療所

III 輸血療法委員会等について

- (1) 輸血療法委員会等の設置数
2診療所（9.5%）

- (2) 輸血療法委員会を設置しない理由（複数回答あり）

19診療所（90.5%）

（使用がほとんどない：12、他の委員会で協議：9、指導医がない：4、その他：2）

- (3) 輸血療法委員長の職種

医師（専門科目：循環器内科：1）未回答：1

- (4) 輸血療法委員会の開催回数（回/年）

12回/年：1、2回/年：1

- (5) -1 県内認定臨床輸血看護師、アフェレーシスナース、自己血輸血看護師、認定輸血検査技師人数（合計）
該当医療施設なし

- (6) -2 輸血療法委員会参加人数（医療施設数/輸血療法委員会有2施設）

該当医療施設なし

IV 指針等について

(1) 輸血部門の設置数等（複数回答あり）

輸血部門：2 診療所（9・5％）

}	検査部	3 件
	薬剤部	1 件
	その他	4 件

血液製剤保管場所（複数回答あり）

}	検査部	5 件
	薬剤部	3 件
	その他	12 件
	未回答	1 件

(2) 自記温度計、警報装置の設置数等（複数回答あり）

自記温度計：7 診療所（33・3％）

}	記録の頻度	毎日	6 件
		その他	6 件

警報装置：6 診療所（28・6％）

冷蔵庫・冷凍庫の保守点検の頻度 { 毎日 4 件、年に1回 8 件、半年に1回 1 件、月に1回 1 件、
週に1回 2 件、その他 5 件

(3) 他の管理項目等

1) 運搬容器の設置：3 診療所（14・3％）

2) 輸血用血液製剤と血漿分画製剤の管理の一元化：5 診療所（23・8％）

3) 管理記録簿等：20 診療所（95・2％）

内訳（複数回答有）

手書き伝票：16、両方：1、コンピュータ管理：0、その他：3

(4) 感染症検査用検体の保管等

3 診療所（14・3％）

(5) 輸血前後の感染症検査の実施

輸血前後両方 7、輸血前のみ 4、輸血後のみ 3、行っていない 7

V 輸血用血液製剤使用状況について

全血液製剤使用単位数合計 878 単位

(1) 赤血球製剤の使用量は 759 単位で、輸血用血液製剤全体に占める割合は、86・4％である。

(2) 血小板製剤の使用量は 15 単位で、輸血用血液製剤全体に占める割合は、1・7％である。

(3) 血しょう製剤の使用量は 104 単位で、輸血用血液製剤全体に占める割合は 11・8％である。

VI 輸血用血液製剤廃棄状況について

全血液製剤廃棄単位数合計 40 単位

全血液製剤の廃棄率は 4・4％である。

(1) 赤血球製剤の廃棄量は 40 単位。

(2) 血小板製剤の廃棄量は 0 単位。

(3) 血しょう製剤の廃棄量は 0 単位。

○輸血用血液製剤の在庫状況

輸血用血液製剤在庫有 0 診療所

Ⅶ (1) 年代別及び男女別輸血状況について

輸血患者総数 324人

90歳以上	33人 (10.2%)
80-89歳	141人 (43.5%)
70-79歳	78人 (24.1%)
60-69歳	43人 (13.3%)
50-59歳	16人 (4.9%)
40-49歳	5人 (1.5%)
30-39歳	7人 (2.2%)
20-29歳	1人 (0.3%)
10-19歳	0人 (0.0%)
5-9歳	0人 (0.0%)
0-9歳	0人 (0.0%)
男性	152人 (46.9%)
女性	172人 (53.1%)

Ⅷ (1) 診療科別輸血状況 (回答医療施設数: 21)

※内3施設が、輸血患者数の統計が不可であったため、集計結果から除外した

内科全体数	293人
消化器内科:	18人
循環器内科:	198人
呼吸器内科:	0人
血液内科:	0人
その他内科:	77人

外科全体数	0人
消化器外科:	0人
呼吸器外科:	0人
心臓血管外科:	0人
形成外科:	0人
整形外科:	0人
脳神経外科:	0人
その他外科:	0人

その他診療科全体数	15人
小児科:	0人
産婦人科:	5人
泌尿器科:	9人
麻酔・集中治療科:	0人
その他:	1人

IX 自己血輸血について

自己血輸血実施診療所：なし

X 血漿分画製剤使用状況について

アルブミン製剤合計：727.5g

フィブリノゲン製剤合計：0.5g

X I 製剤別購入量・廃棄量について

(1) 赤血球製剤の購入量は799単位、廃棄量は40単位、廃棄率は5.0%。

(2) 血小板製剤の購入量は15単位、廃棄量は0単位。

(3) 血しょう製剤の購入量は104単位、廃棄量は0単位。

X II 外来輸血及び在宅輸血について

(1) 外来輸血実施医療施設数：11施設

(2) 在宅輸血の実施：0施設